

Aegis Secure Key 3NX

Aegis Secure Key 3NX日本語マニュアル



製品を利用する為の認証PINコードと
リカバリーPINコードは忘れずに覚えておくか
安全な場所に保管をお願いします。



Data Security at Your Fingertips

Rev.2

Table of Contents

Aegis Secure Key 3NXについて	4
PINコードの設定条件	4
バッテリー使用上の注意	4
Aegis Secure key 3NXの使い方	5
はじめて使用する	5
Admin Modelについて	5
LED点灯・点滅表示の意味	6
Aegis Secure Key3NXをロックする	6
Aegis Secure Key3NXをアンロックする	6
新しいUserPINコードの追加	7
新しいUserPINコードの追加 (User強制登録モードを介して)	7
既存のUserPINコードの削除	8
UserPINコードの変更	8
AdminPINコードを変更する	8
ワンタイムRecovery PINコードの設定	9
ワンタイムRecovery PINコードを利用する	9
Adminモードでの読み取り専用モードまたは読み取り、書き込みモードの設定	10
Userモードでの読み取り専用モード又は読み取り・書き込みモードの設定	11
LEDフリッカー、ボタンインジケータモードの設定	12
最少PINコード長の設定	12
無操作時の自動ロック設定	12
自己破壊PINコードの設定	13
Aegis Secure Key3NXのBrute-Forceへの防護	14
Aegis Secure Key 3NXの完全初期化	15
完全初期化後の初期化と設定	16
OSからの休止状態もしくはログオフする場合	17
Aegis Secure Key3NXのMacOSでの設定方法	17
製品の診断モード	18
Removable Media / Fixed Diskの設定変更	19
Lock-Overrideモードについて	20
トラブルシューティング及びFAQ	21-22
テクニカルサポート	23

Copyright © Apricorn, Inc 2018. All rights reserved.

Windows is a registered trademark of Microsoft Corporation.
All other trademarks and copyrights referred to are the property of their respective owners.

Distribution of modified versions of this document is prohibited without the explicit permission of the copyright holder.
Distribution of the work or derivative work in any standard (paper) book form for commercial purposes is prohibited unless prior permission is obtained from the copyright holder.

DOCUMENTATION IS PROVIDED AS IS AND ALL EXPRESS OR IMPLIED CONDITIONS, REPRESENTATIONS AND WARRANTIES, INCLUDING ANY IMPLIED WARRANTY OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT, ARE DISCLAIMED, EXCEPT TO THE EXTENT THAT SUCH DISCLAIMERS ARE HELD TO BE LEGALLY INVALID

(Rev 0) 05/10/2018



RoHS



Aegis Secure Key 3NXについて



- 1**  アンロックボタン
- 2**  ロックボタン
- 3**  ロックボタン

PINコードの設定条件

PINコードは最少7桁、最大16桁の数字を設定することができます。
連続的な数字(例:01234567、9876543)、及びすべて同じ数字(例:1111111、2222222)は安全上問題がある為、設定することが出来ません。

注意:0は9の後ではなく、1の前として設定されます。

重要:

Aegis Secure Key3zがコンピューターのUSBポートに挿入されている時にボタンを押さないで下さい。
USBポートに直接挿入されている状態で、ボタンを押す様な下向きの力を加えると、Aegis Secure Key3NXのUSBコネクタとお使いのコンピューターのUSBポート双方を破損させる危険性があります。
全てのPINコードやキーコマンドコードは挿入前のAegis Secure Key3NXに入力をしてください。

バッテリーについて

Aegis Secure Key3NXにはスマート充電回路を搭載した、再充電可能なバッテリーが内蔵されています。
安全の為に、すべての製品には部分的に充電が施されています。ご利用いただく前に製品に内蔵されたバッテリーを完全に充電する為に約80分間、十分な給電がされているUSBポートに差し込んで充電をしてください。
スタンバイモードでは、充電中では**赤色**LEDがゆっくりと点滅し、充電が終わると**赤色**LEDが点灯します。

注意:

初期設定の際、電源が十分に供給されているUSBポートに接続されている間は、完全に充電されていたとしても**赤色**LEDがパルス状に点灯します。

また製品に内蔵されているバッテリーが完全に放電してしまった場合、その状態でUSBポートに接続するとセルフテストモードになります。(赤色、緑色、青色のLEDが点灯します)

Aegis Secure key 3NXの使い方

Aegis Secure Key3NXが使用されていない場合、Aegis Secure key3NXはロックされアクセスが出来ないスリープモードになります。製品を使用する際は、まず製品の**アンロックボタン**を一度押して製品を起動させてください。この状態で**赤色LED**が点灯します。(これはスタンバイ状態です)

その後作成した正しいPINコードを入力することで使用できます。

注意：製品を一度も使用していただけていない場合は、**青色LED**と**緑色LED**が点灯します。その場合は、まずAdminPINコードを設定してからAegis Secure Key3NXをご利用ください。

はじめて使用する

全てのAegis Secure Key 3zは、暗証番号 (PINコード) が事前に設定されていない状態で出荷されます。はじめて製品をご使用いただく際に、7桁~16桁のAdmin PINコードを設定する必要があります。このAdminPINコードはAegis Secure Key 3zの様々なAdmin機能を使用する際に使用され、通常使用時のアクセス用のPINコードとしても利用可能です。



注意：Aegis Configuratorを利用してAegis Secure Key3NX又はApricornのセキュアドライブを設定する場合は、まず始めに設定をするデバイスの背面に「CONFIGURABLE」のロゴが表示されていることを確認してください。また、以下に記載されているAdmin Modeの設定及び、UserPINコードの設定の手順を行わないでください。

Aegis Configuratorはこれらの設定を行うための機器であり、工場出荷時の状態であるデバイスのみ認識・設定が可能な製品です。

Admin PINの設定方法:

1. **アンロックボタン**を押してAegis Secure Key3NXを起動させてください。**青色**と**緑色**のLEDが点灯します。
 2. **アンロックボタン**と「9」を同時に押してください。**青色LED**が点灯し、**緑色LED**が点滅します。
 3. 希望するAdminPINコードを入力して(4page記載のPINコードの設定条件を参照してください)、**アンロックボタン**を押してください。*
 4. 再び、手順3で入力した希望されるAdmin PINコードを入力して、**アンロックボタン**をもう一度教えてください。**緑色LED**が1秒点灯した後に**青色LED**が点灯します。
 5. Aegis Secure Key3NXはAdminモードの状態になりました。この状態でAdmin機能を設定することが出来ます。(例：UserPINコードの追加など)
 6. Adminモードから出る場合は、**ロックボタン**を押してください。Aegis Secure Key3NXはロックされ待機状態になります。もし30秒間Aegis Secure Key3NXに何らかの操作がされなかった場合でも、自動的にAegis Secure Key3NXはロックされスリープ状態になります。
- * PINコードが正しく設定されると**緑色LED**が点滅します。もし正しく設定されなかった場合は**赤色LED**が点滅します。その場合は手順3からやり直してください

はじめて使用する

Aegis Secure Key3NXのAdmin機能を設定・利用するには、まずAdminモードへ入る必要があります。Adminモードに入るとキーを適切に操作することで様々な機能設定をすることが出来ます。Adminモード中は、Aegis Secure Key3NXに保存されているデータにはアクセスすることが出来ませんのでご注意ください。

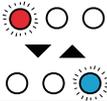
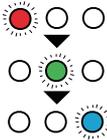
Aegis Secure Key3NXをご利用いただく際に、まずAdminPINコードを設定する必要があります。AdminPINコードを設定したら、引き続きすぐに他の機能設定が可能です。

もし30秒間、Aegis Secure Key3NXを何も操作しなかった場合は、自動的にロックされ、スタンバイ状態に変わります。

再び、Adminモードに入る場合は以下の手順を行ってください。

1. **アンロックボタン**と「0」を5秒間程度同時に長押しし、**赤色LED**を点滅させます。
(この**赤色LED**が点滅している状態でAdminPINコードを入力します)
2. AdminPINコードを入力して、**アンロックボタン**を押してください。
3. **青色LED**が点灯すれば、Adminモードに入ったことを意味します。
4. Adminモードを解除する場合は、30秒間放置するか、**ロックボタン**を押してください。

LED点灯・点滅表示の意味

	ゆっくりとした 赤色 LEDの点滅	バッテリー充電中（USBポートに接続時）
	LEDが消灯	Aegis Secure Key 3NXがロックされスリープしている状態
	赤色 LEDが点滅	操作エラー（入力されたキーに誤りがある：使用できないモード選択した） UserPINコードの変更した
	赤色 LEDが点灯	製品がロック状態、スタンバイ状態：PINコードの入力待ち
	緑色 LEDが点滅	正しくキー入力を認識した
	青色 LEDが点灯/ 緑色 LEDが点滅	新しいUserPINコード、またはAdminPINコードを登録してください。
	青色 LEDが点灯	Adminモードに入っています。
	緑色 LEDが点灯	Aegis Secure Key3NXがアンロックされ使用できる状態です。
	ゆっくりと 青色 LEDが点滅	Lock-OverrideモードでAegis Secure Key3NXがアンロックされています。
	緑色 LEDが点灯/ ゆっくりと 赤色 LEDが点滅	読み取り専用モードでAegis Secure Key3NXがアンロックされています。
	赤色 LEDと 青色 LEDが 交互に点灯	UserPINコードやAegis Secure Key3NX内のデータを削除する可能性がある状態です。 （選択されているモードによって異なります） または、自動ロック機能を設定する際にもこの状態になります。
	赤色 LED、 緑色 LED、 青色 LEDが一秒ずつ 交互に点滅	Self-test modeにより、すべてのコンポーネントの準備が出来ており、正常に動作するかを確認しています。
	赤色 LEDと 緑色 LEDの 3秒間点灯	完全初期化プロセス中、暗号セキュリティパラメータリセットが成功したことを示します。

キーをアンロックする

1. **アンロックボタン**を押し、Aegis Secure Key3NXのスリープ状態を解除してください。（上記の記載の通りです）この時、**赤色**LEDが点灯します。
2. UserPINコード、またはAdminPINコードを入力して**アンロックボタン**を押しってください。
入力されたPINコードが正しく認証された場合、**緑色**LEDが3回点滅します。その後、Aegis Secure Key3NXがUSBポートに挿入されるまで毎秒点滅し続けます。USBポートに挿入されると点灯に変わります。（もし入力されたPINコードが間違えていた場合は、**赤色**LEDが点滅します）
3. **緑色**LEDが点滅している状態は、Aegis Secure Key3NXがアンロック状態であり使用可能であることを意味します。この時、Aegis Secure Key3NXをUSBポートに挿入すると、外部ドライブとして使用することが出来ます。もし、30秒以内にUSBポートに挿入されなかった場合は、Aegis Secure Key3NXは自動的にロックされ、再びスリープモードに戻ります。

キーをロックする

Aegis Secure Key3NXをロックするには、**ロックボタン**を押してください。正しく製品がロックされた場合、スタンバイ状態を示す**赤色**LEDが点灯します。

Aegis Secure Key3NXは、このスタンバイ状態やスリープ状態ではご利用のOSや機器で認識することが出来ません。

ご注意：Aegis Secure Key3NXは、**ロックボタン**が押されたとしてもデータをキーに書き込んでいる最中はロックをしません。全ての動作が完了した時点で自動的にロックされます。

UserPINの作成

もしAegis Secure Key3NXを利用するユーザーが管理者しかいない場合、またはアクセスできるユーザーを管理者だけにする場合は、UserPINコードを設定する必要はありません。

このページの内容はUserPINコードの設定に関する説明です。

Aegis Secure Key3NXはAdminと呼ばれる管理者、Userと呼ばれる利用者それぞれのPINコードを1つずつ設定することが可能です。(AdminPINコードとUserPINコード)

UserPINコードを追加することで、Aegis Secure Key3NXの管理権限にアクセスすることが出来ない通常利用での運用が可能で、管理者は安全にキーを共有したり、社内や関係者にキーを配布したりすることが出来ます。UserPINコードでのアクセスは、機能が限定されており、Aegis Secure Key3NXに対する管理権限はありませんが、Aegis Secure Key3NXに保存されているデータにアクセスすることは可能で、利用者が独自にUserPINコードを変更したり、Aegis Secure Key3NXを読み取り専用モード、または読み取り/書き込みモードの切り替えをすることもできます。

UserPINコードを作成する方法は、Adminモードで管理者が作成するUserPINコードと、User Forced Stateで作成するUserPINコードの2つがあります。

A.)AdminモードによるUserPINコードの作成

1. **アンロックボタン**と「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。Adminモードに入ることが出来ます。正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. Adminモードになりましたら、**アンロックボタン**と「1」を同時に押しってください。**青色LED**が点灯、**緑色LED**が点滅する状態になります。
3. この時に設定したいUserPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。**緑色LED**が3回点滅すれば、正しくUserPINコードが入力されています。**緑色LED**が3回点滅した後、再び**青色LED**が点灯、**緑色LED**が点滅する状態になります。
4. UserPINコードを登録する為に、先ほど入力した同じ設定したいUserPINコードを再び入力する必要があります。同じUserPINコードを再入力して**アンロックボタン**を押してください。正しくUserPINコードが入力されていれば、**緑色LED**が約3秒間点灯した後、Adminモード(**青色LED**の点灯)に戻ります。これでUserPINコードが追加されました。

B) USER PINコードの作成 (User強制登録モード時)

注意: User強制登録モードの状態は、Admin ModeでUserPINコードが設定されていない場合のみ利用可能です。

User強制登録モードへの警告：

Aegis Secure Key3NXがUser強制登録モードになると、UserPINが設定されるまで、基本的にアンロック状態になります。したがって、User強制登録モードを設定する場合は、機密性の高いデータを保存しないでください。

1. **アンロックボタン**と「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。Adminモードに入ることが出来ます。正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. 「0」と「1」を同時に押すと**緑色LED**が3回点滅して、その後に**青色LED**が点灯します。**ロックボタン**をおして、Aegis Secure Key3NXをロック状態にします。この時、Aegis Secure Key3NXはUserPINコードの強制登録状態(Forced Enrollment State)になり、UserPINコードの設定が可能になります。

FORCED ENROLLMENT STATEでのUserPINコードの作成

1. **アンロックボタン**を押してください。**青色LED**と**緑色LED**が点灯状態になっていることを確認してください。
2. この状態で、**アンロックボタン**と「1」を同時に押すと**青色LED**が点灯、**緑色LED**が点滅する状態に変わります。この時に設定したいUserPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。**緑色LED**が3回点滅すれば、正しくUserPINコードが入力されています。**緑色LED**が3回点滅した後、再び**青色LED**が点灯、**緑色LED**が点滅する状態になります。
3. 30秒以内に、先ほど入力したUserPINコードと同じPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。この時正しいUserPINコードが入力されていれば**緑色LED**が数回点灯し、その後ドライブはロック状態になり**赤色LED**が点灯します。これでこのAegis Secure Key3NXはAdminPINコードまたはUserPINコードでのデータアクセスが可能になります。

ご注意:工場出荷時のPINコード長の設定は、最小で7桁、最大で16桁になります。

設定されたUserPINコードの削除

UserPINコードを削除したい場合は以下の方法で削除できます

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると赤色LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力しアンロックボタンを押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、青色LEDが点灯します。
2. 「7」と「8」を同時に5秒間押してください。正しく認識された場合は緑色LEDが3回点滅し、その後すぐに赤色LEDと青色LEDが交互に点滅します。
3. その後で、再び「7」と「8」を同時に約5秒間押してください。正しく入力された場合は、緑色LEDが約2秒間点灯します。
4. その後、Aegis Secure Key3NXはAdminモードに戻り、青色LEDの点灯状態になります。

注意: UserPINコードを削除すると、自己破壊PINとすべてのrecoveryPINコードも同時に削除されます。

UserPINコードの変更

UserPINコードは、Userモードでのみ変更が出来ます。(Aegis Secure Key3NXをアンロックしている状態で緑色LEDが点滅)

注意: AdminPINコードは、Userモードからは変更できません。AdminPINコードは、Adminモードでのみ変更可能です。以下を参照ください。

UserPINコードを変更する場合は、以下の方法で変更できます。

1. Aegis Secure Key3NXをUserPINコードを利用してアンロックしてください。(緑色LEDが点滅します)
2. アンロックボタンと「1」を同時に5秒間押してください。(正しく入力されると赤色LEDが点滅します)
3. この時に、現在設定されているUserPINコードを入力して、アンロックボタンを押します。(青色LEDが点灯、緑色LEDが点滅します。
4. 新しいUserPINコードを入力し、アンロックボタンを押してください。(緑色LEDが3回点滅した後、青色LEDの点灯、緑色LEDの点滅状態になります。)
5. 入力されたUserPINコードが正しいかを確認する為、再び、新しく設定するUserPINコードを入力します。新しいUserPINコードを入力したら、アンロックボタンを押してください。(緑色LEDが約2秒間点灯した後に、Userモードに戻り、緑色LEDが点滅します。)

Admin PINコードの変更

Admin PINコードを変更する場合、Aegis Secure Key3NXがAdminモードである必要があります。それ以外のモードでは変更できません。

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると赤色LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力しアンロックボタンを押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、青色LEDが点灯します。
2. アンロックボタンと「9」を同時に押してください。入力が正しくされた場合、青色LEDが点灯し、緑色LEDが点滅します。
3. 新しいAdminPINコードを入力して を押してください。入力が正しくされた場合、緑色LEDが3回点滅します。
4. 入力されたAdminPINコードが正しいかを確認する為、再び、新しく設定するAdminPINコードを入力します。新しいAdminPINコードを入力したら、アンロックボタンを押してください。(緑色LEDが約2秒間点灯した後に、Adminモードに戻り、青色LEDが点灯します。)

ワンタイムRecovery PINコードの設定

管理者は、Aegis Secure Key3NXに設定されたPINコードを万が一忘れてしまった場合に、その製品に保存されたデータを消去することなく新しいUserPINコードを設定出来るUser Forced Enrollment (UserPIN強制登録)が利用可能になるワンタイムRecovery PINコードを設定することが出来ます。

管理者は、ワンタイムRecoveryPINコードを最大4つまで設定できます。このワンタイムRecoveryPINコードは、Aegis Secure Key3NXにアクセスする為に利用されると、それ以降は利用できなくなります。

注意:このRecoveryPINコードはAegis Secure Key3NXのロック状態を解除するものではありませんが、Aegis Secure Key3zをUser Forced Enrollment(UserPIN強制登録)の状態にするものです。ただし利用者は新しいUserPINを設定することで、Aegis Secure Key3NXに保存されているデータにアクセスすることが出来ます。

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. **アンロックボタン**と「8」を同時に押してください。正しく入力された場合は**緑色LED**が3回点滅した後に、**青色LED**が点灯します。
3. 新しく設定するRecovery PINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。正しくPINコードが入力された場合は、**緑色LED**が3回点滅します。
4. RecoveryPINコードが正しく設定・保存する為に、先ほど入力しましたRecoveryPINコードを再度入力し、**アンロックボタン**を押してください。最終的に入力されたRecoveryPINコードが正しく設定された場合は、**緑色LED**が3回点滅した後に、**青色LED**の点灯状態になります。
5. 更にRecoveryPINコードを追加する場合は、上記の2から4までの手順を繰り返してください。コードの追加登録が終了したら、**ロックボタン**を押してAegis Secure Key 3zをスタンバイモードにしてください。

ワンタイムRecovery PINコードを利用する

Recovery PINコードを使用して、Aegis Secure Key3NXをUserPINコードの強制登録状態(User Forced Enrollment)にした場合、そのRecovery PINコードは使用できなくなります。

またUser強制登録モードの状態になると、以前のUserPINコードはお使いになられているAegis Secure Key3NXの認証用PINコードとして認識されなくなり、新しいUserPINコードを作成しなくてはなりません。

1. Aegis Secure Key3NXをスタンバイモードにしてから、**アンロックボタン**と「7」を5秒間押し続けてください。**赤色LED**が点滅したら話してください。
2. Adminモードで設定したRecoveryPINコードを入力して、**アンロックボタン**を押してください。設定されたPINコードが正しく入力された場合は、**緑色LED**が3回点滅し、その後Aegis Secure Key3NXがUserPINコードの強制登録状態(User Forced Enrollment)であることを意味する**青色LED**が点灯します。
3. この時、新しいUserPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。**緑色LED**が3回点滅すれば、正しくUserPINコードが入力されています。
4. UserPINコードを登録する為に、先ほど入力した同じ設定したいUserPINコードを再び入力する必要があります。同じUserPINコードを再入力して**アンロックボタン**を押してください。正しくUserPINコードが入力されていれば、**緑色LED**が約3秒間点灯した後に、Aegis Secure Key3NXがスタンバイ状態を示す**赤色LED**の点灯状態になります。これで先ほど設定した新しいUserPINコードでAegis Secure Key3NXへアクセスできるようになります。

Adminモードでの読み取り専用モードまたは読み取り、書き込みモードの設定

USBメモリ自体にも感染する多数のコンピュータウイルスやトロイの木馬の様な有害なプログラムが入り込む可能性がある環境下でもAegis Secure Key 3NXに保存されたデータにアクセスしたい場合にこの機能を利用すると便利です。更に加えて読み取り専用モードは、保存されているデータの修正や上書きが出来ない状態で保存する必要がある様な様々な法的アプリケーションにとって必要不可欠な機能になります。

製品の管理者 (Adminモード利用者) は、Adminモード及びUserモードの両方のユーザーに対してAegis Secure Key3NXを読み取り専用モードに設定することが出来ます。

管理者 (Adminモード利用者) が設定した場合は、管理者 (Adminモード利用者) のみが元の読み取り、書き込みモードへ戻すことが可能になります。

Aegis Secure Key3NXが読み取り専用モードでロックが解除され、USBポートに接続されると、**緑色LED**が点灯し**赤色LED**が3秒毎に一度点滅します。

読み取り専用モードの設定

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。) 正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. 「7」と「6」を3秒間押し続けてください。(「7」には、「6」にはoが刻印されており、Read Onlyを意味) 正しく入力されると**緑色LED**が三回点滅します。
3. Aegis Secure Key3NXがAdminモードに戻ります。**青色LED**の点灯状態になっていることを確認してください。
4. Aegis Secure Key3NXが読み取り専用モードに変更されます。

読み取り、書き込みモードに戻す

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。) 正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. 「7」と「9」を3秒間押し続けてください。(「7」には、「9」にはwが刻印されており、Read Writeを意味) 正しく入力されると**緑色LED**が三回点滅します。
3. Aegis Secure Key3NXがAdminモードに戻ります。**青色LED**が点灯している事を確認してください。この時、モードが変更され、読み取り、書き込みモードに戻ります。

重要事項

AdminモードからAegis Secure Key3NXを読み取り、書き込みモードに設定した場合、もしこの時にUserモードから設定した読み取り専用モードになっていると、Adminモードで設定した読み取り、書き込みモードに上書きされます。

Userモードでの読み取り専用モードまたは読み取り・書き込みモードの設定

注意: コンピュータのOSや制御機器にAegis Secure Key3NXが接続されている状態で、読み取り専用モード、読み取り・書き込みモードの設定変更を行わないでください。

この操作により、コンピュータや制御機器内のシステム管理上の不適合が発生することによる誤動作、障害を引き起こし、Aegis Secure Key3NXが適切な状態で認識せず、システムを再起動されるまで正常に機能しなくなる場合があります。

この操作は、Adminモードを利用することなく、Userモード利用者が読み取り専用モード、読み取り・書き込みモードを設定することが出来ます。

Aegis Secure Key3NXが読み取り専用モードでロックが解除され、USBポートに接続されると、**緑色LED**が点灯し**赤色LED**が3秒毎に一度点滅します。

もしAdminモードでAegis Secure Key3NXが読み取り専用モードに設定されていた場合、Userモードからその設定を変更することは出来ません。管理者 (Adminモード利用者) のみAegis Secure Key3NXの読み取り・書き込みモードへ変更することが可能です。

読み取り専用の設定

1. **アンロックボタン**を押してAegis Secure Key3NXをスタンバイ状態にしてください。この時**赤色LED**が点灯します。
2. 「**7**」と「**6**」を3秒間押し続けてください。(「**7**」には、「**6**」にはoが刻印されており、Read Onlyを意味) 正しく入力されると**緑色LED**が三回点滅します。
3. UserPINコード、またはAdminPINコードを入力し、**アンロックボタン**を押してください。正しく入力された場合、**緑色LED**が点滅します。
4. これでAegis Secure Key3NXが次にロック解除された際に読み取り専用モードになります。

読み取り、書き込みモードに戻す

1. **アンロックボタン**を押してAegis Secure Key3NXをスタンバイ状態にしてください。この時**赤色LED**が点灯します。
2. 「**7**」と「**9**」を3秒間押し続けてください。(「**7**」には、「**9**」にはwが刻印されており、Read Writeを意味) 正しく入力されると**緑色LED**が三回点滅します。
3. UserPINコード、またはAdminPINコードを入力し、**アンロックボタン**を押してください。**緑色LED**が点滅します。
4. Aegis Secure Key3NXはアンロックされた状態になり、再び読み取り・書き込みモードになります。**緑色LED**が点滅状態になります。

重要事項

UserモードからAegis Secure Key3NXを読み取り・書き込みモードに設定しようとしても、管理者 (Adminモード使用者) が設定した読み取り専用モードは変更されません。

Userモード、Adminモードの両方で、Aegis Secure Key3NXを読み取り専用モードにするには、必ずAdminモードから読み取り専用モードを設定してください。

LEDフリッカー、ボタンインジケータモードの設定

Aegis Secure Key3NXのボタンが押されたことを示すLEDにちらつき(非常に高速な点滅)効果を作り出せませす。操作時にボタンが押されているか判別が楽になります。

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. Adminモードに入ったら、「0」と「3」を同時に押しLEDフリッカーモードを有効にします。このモードが有効になっているとボタンが押されるとLEDがちらつき表示(非常に高速な点滅)を示します。
3. LEDフリッカーモードを無効にするには、Adminモードで「0」と「4」ボタンを押してください。

最少PINコード長の設定

Aegis Secure Key3NXの最少PINコード長は、標準設定では7桁です。しかし、利用時のセキュリティを強化する為に最少PINコード長を16桁にすることが出来ます。

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. **アンロックボタン**と「4」を押してください。**赤色LED**が点滅します。
3. 2桁の数字をボタンで入力して新しい最少PINコード長を入力してください。(例えば、08と入力すると8桁、11と入力すると11桁になります)
4. 新しい最少PINコードが正しく入力された場合、**緑色LED**が3回点滅し、Adminモードに戻り**青色LED**の点灯状態になります。入力された最少PINコードが07より小さい数字だった場合、または16より大きい数字だった場合は、**赤色LED**が3回点滅に入力エラーを示し入力された数字が無効になります。

無操作時の自動ロック設定

不正なアクセスを防止する為、Aegis Secure Key3NXはロック解除の状態ではPCなどに接続されている際、操作されていない状態が一定時間経過すると自動的にロック状態になる様に設定することが出来ます。

標準設定ではAegis Secure Key3NXの自動ロック設定はオフにされています。

自動ロック設定は、Aegis Secure Key3NXヘデータアクセスなどの動作が無くなってから

5分後、10分後、20分後から開始する選択が可能です。

無操作時の自動ロック設定は手順は以下の通りです。

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. Adminモードに入ったら、**アンロックボタン**と「6」を押してください。**赤色LED**と**青色LED**が交互に点滅します。
3. 以下の数字から自動ロックされるまでの時間に対応した数字を選択して押してください。

0=OFF (標準設定ではこの機能はOFFになっています)

1=5分後

2=10分後

3=20分後

4. 自動ロック設定のボタンを正しく入力すると、**緑色LED**が3回点滅します。その後、Adminモードに戻り**青色LED**が点灯します。

自己破壊PINコードの設定

Aegis Secure Key 3NXの自己破壊PINコードは、製品に保存されたデータを消去し、全くデータが書き込まれていないかの様に見える状態にすることで、データの漏洩を防ぎます。

利用時の注意

このモードが有効になっており、自己破壊PINコードでAegis Secure Key 3NXのロックを解除した場合、設定されているPINコードが全て破壊され、代わりに新しいPINコードが設定されます。

この自己破壊PINコードが実行されるとAegis Secure Key 3NXのロックが解除され、**緑色LED**が点灯し、アンロック状態の様になりますが、Aegis Secure Key 3NXを再度使用する為には、パーティションの確保と初期化作業が必要になります。

従来設定されていたAdminコードとUserコードは暗号消去により削除され自己破壊PINコードが新しいAdminPINコードになり、Aegis secure Key 3zのロックを解除することが出来ます。

自己破壊PINコードは、Adminモード又はUserモードで設定できます。

但し、管理者 (Adminモード使用者) が自己破壊PINコードを設定した場合は、管理者 (Adminモード使用者) だけがPINコードの無効や変更が可能になります。

Userモード利用者が自己破壊PINコードを設定している場合、その変更は管理者 (Adminモード使用者) と Userモード利用者の両方が設定を変更可能です。

注意: 自己破壊PINコードは、AdminPINコードとUserPINコードと異なったPINコードにする必要があります。

1. 標準設定では自己破壊PINコードは無効になっています。Aegis Secure Key 3NXに自己破壊PINコードを設定する場合は、Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。) 正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. 「7」と「4」を同時に押してください。**緑色LED**が3回点滅します。この時点でAdminモードにおいて管理者 (Adminモード使用者) が自己破壊PINコードを設定できるようになります。また別の時にUserモード利用者が (UserPINコードでAegis Secure Key 3zをアンロックした後で)、下記の手順で設定することも可能です。
3. アンロックと「3」を5秒間押してください。**赤色LED**と**青色LED**が交互に点滅します。
4. 自己破壊PINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。**緑色LED**が3回点滅し、再度**赤色LED**と**青色LED**が交互に点滅します。
5. 先ほど入力した自己破壊PINコードを再入力して、**アンロックボタン**を押してください。正しく入力された場合は**緑色LED**が3回点滅し、Adminモードに戻ります。**青色LED**が点灯していることを確認してください。なおUserモードでこの操作をした場合は、アンロック状態に戻ります。
6. 自己破壊PINコードを有効、または無効にするには、Adminモードに入り、「7」と「4」ボタンを同時に1から2秒押してください。正しく自己破壊PINコードが有効になった場合、**緑色LED**が3回点滅します。自己破壊PINコードを無効化した場合は、**赤色LED**が3回点滅します。
7. 自己破壊PINコードを削除するには、Adminモードで4回有効・無効を切り替えてください。(「7」と「4」ボタンを押したままにしてください)

Userモードでの自己破壊PINコードについて

製品管理者 (Admin) によりデバイスが自己破壊モードを有効にされている場合は、UserPINコードでデバイスのロックを解除し、上記の手順3~5を実行することで設定が可能です。さらにユーザーは同じ手順を利用することで自己破壊PINコードを変更することも可能です。但し、Userモードでは、自己破壊モードを有効・無効にはできません。

Aegis Secure Key3NXのBrute-Forceへの防護

Brute-Force Attackとは？

Brute-Force Attackとは、天文学的な数の復号化の可能性を体系的に実行することにより、暗号を守るスキームを突破する攻撃方法です。(総当たり攻撃方法とも言います)

過去にクラッキングされた事が無いAES256暗号を採用するAegis Secure Key3NXに保存されているデータは、Brute-Force Attackから十分に防護されています。

しかし、このBrute-Force Attackは必ずしもデータの大部分を攻撃対象にしているのではなく、その多くはドライブへのアクセスPINコード解析を対象に行われます。

その為、PINコードは通常あらゆるデータ防護にとって一番弱い部分であり、基本的にBrute-Force Attackにより解読されてしまう危険性があります。

Brute-Force防護機能

1. Aegis Secure Key3NXは、3回PINコードの入力に失敗すると、PINコード入力の再試行が出来なくなる追加の時間遅延を行います。
この時、**赤色LED**が3回目以降の失敗からPINコード入力の失敗数だけ点滅数が増加していきます。最終的に10回目まで試行することが出来ます。中間点は5回です。
2. PINコードの認証試行回数内、半分の回数を失敗すると、キーパッドがロックアップし、**赤色LED**が1秒間に3回点滅します。
この状態になるとPINコードの入力試行をさらに行っても認識しくなくなります。
3. キーパッドのロックを解除し、再びPINコードの入力が可能な状態にするには、**赤色LED**と**緑色LED**が交互に点滅するまで、「**5**」ボタンと**UNLOCK**ボタンを同時に押し続けてください。
4. 点滅状態になったら、「**5278879**」(LastTryを意味します)を入力してから**アンロックボタン**を押してください。これでさらに10回の追加試行を行うことが出来ます。
5. Aegis Secure Key3NXが正常にアンロック状態になると、Brute-Forceカウンターはゼロに戻ります。

この「**5278879**」(LastTry)コードが入力される前、後の試行回数は、**2回から10回までAdminモード上で設定することが可能です。**

前後試行回数を最少の2に設定すると、合計で4回の試行(「**5278879**」(LastTry)コードを入力する前に2回、入力後に2回試行)が可能になります。

Brute-Forceの「**5278879**」(LastTry)コードまでの試行回数を設定するには、

1. Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「**0**」を5秒間同時に押し続けると**赤色LED**が点滅します。**赤色LED**が点滅している間に、AdminPINコードを入力し**アンロックボタン**を押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、**青色LED**が点灯します。
2. **アンロックボタン**と「**5**」を3秒間押してください。**赤色LED**が2重点滅する状態が確認してください。
3. Aegis Secure Key3NXのキーパッドで、新たに設定する「**5278879**」(LastTry)コードまでの前後の試行回数を入力してください(2~9)。**緑色LED**が入力した数字に対応する回数点滅します。
(例えば、「**8**」を押せば8回点滅し、「**5278879**」(LastTry)コードの前に8回試行が可能で、その後に8回の試行が可能となります。合計16回の試行回数になります)。
もし標準設定に戻したい場合は、「**1**」「**0**」の順番で入力居してください。前後で合計20回の試行が可能になります。

注意:「**5278879**」(LastTry)コードまでの前後の試行回数は同じ回数です。
(例えば、前4回試行、後4回試行)

Aegis Secure Key 3NXの完全初期化

注意:完全初期化は暗号鍵とPINコードを完全に消去し、Aegis Secure Key3NXをフォーマットされていない状態にします。

Aegis Secure Key3zを完全初期化する必要がある状況は、PINコード忘れ、製品再利用、工場出荷時の標準設定値へ復旧が主な例としてあります。

完全初期化機能は、Aegis Secure Key3zの暗号消去が実行され、新しい暗号鍵を生成すると共に、すべてのPINコード (AdminPINコード、UserPINコード含むすべて) を削除しすべての設定を工場出荷時の標準設定値へ戻します。

Aegis Secure Key3NXを完全初期化するには、以下の手順で行います。

1. アンロックボタンとロックボタンと「2」を約10秒間押し続けてください。
この時、赤色LEDと青色LEDが交互に点滅します。
2. 緑色LEDと赤色LEDが同時に数秒間点灯した後、続いて緑色LEDが数秒間点灯します。その後、緑色LEDと青色LEDが点灯し、完全初期化が終了し、工場出荷時の標準設定値に戻ります。
3. 新たにAegisSecureKey3NXを使用するには、新しいAdminPINコードを入力する必要があり、Aegis Secure Key3NXをフォーマットする必要があります。

完全初期化後の初期化と設定

Aegis Secure Key3NXを完全初期化すると、製品に保存されていたすべての情報とパーティション設定が消去されます。完全初期化後、再度Aegis Secure Key3NXを利用する為には、初期化を行いフォーマットする必要があります。

1. 完全初期化が終わりましたら、**アンロックボタン**と「9」を押してください。青色LEDが点灯、緑色LEDが点滅する状態になります。
2. 新しいAdminPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。正しく入力された場合は緑色LEDが3回点滅したのちに、青色LEDの点灯、緑色LEDの点滅状態に戻ります。
3. 再び、先ほど入力したAdminPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。正しく入力された場合は緑色LEDが2秒間点灯します。
4. その後、青色LEDが点灯します。この点灯は30秒間点灯し、その後スタンバイ状態になります。(または**ロックボタン**を押すと直ぐにスタンバイ状態になります)
5. AdminPINコードが設定され、Aegis Secure Key3NXとAdminモードにアクセスできるようになりました。
6. Aegis Secure Key3NXのロック状態を解除する為には、新しいAdminPINコードを入力して**アンロックボタン**を押してください。
7. お使いの機器のUSBポートへ製品を挿入してください。
8. ドライブをフォーマットするかどうかを尋ねるプロンプトが表示されます。[ディスクのフォーマット]ボタンを選択してください。

iOSでは、プロンプトウィンドウが表示され

「挿入したディスクはこのコンピュータで読み取れませんでした」

と表示されます。

[初期化]ボタンをクリックし、次のページにある「Mac OSのセットアップ」の指示に従ってください。

OSからの休止状態もしくはログオフする場合

Windowsのオペレーティングシステムからの休止、中断、ログオフなどをする前には、必ずAegis Secure Key3NXのすべてのファイルを保存して閉じてください。

システムから休止、中断、ログオフする前に、Aegis Secure Key3zを手動でロックすることをお勧めします。

Aegis Secure Key3NXを安全にログオフするには、Windowsのデスクトップの「**ハードウェアの安全な取り外し**」をダブルクリックし、ご利用中のコンピューターから**Aegis Secure Key3NX**を取り外してください。



重要: Aegis Secure Key3NXのデータ安全性を保証する為に以下の場合は必ずAegis Secure Key3NXをロック、またはログオフしてください。

- ・ コンピューターから離れる場合
- ・ 他のユーザーとコンピューターを共有して使用している場合

Aegis Secure Key3NXのMacOSでの設定方法

Aegis Secure Key3NXは最も幅広いシステムでの互換性を保つためにFAT32によりあらかじめフォーマットされています。Aegis Secure Key3NXをMac互換の形式に再フォーマットする場合は、以下の手順でフォーマットしてください。

Aegis Secure Key3NXがロック解除されたら、Applications/Utilities/Disk Utilitiesからディスクユーティリティを開きます。

Aegis Secure Key3NXをフォーマットするには:

1. キーとボリュームのリストから「**Aegis Secure Key**」を選択します。
リストの各キーには、「232.9 Aegis Secure Key」などの容量、製造元、及び製品名が表示されます。
2. [削除]タブをクリックします。
3. Aegis Secure Key3NXの名前を入力します。
標準設定値は「**無題**」です。名前はデスクトップに表示されます。
4. 使用するボリューム形式を選択します。**Volume Format dropdown menu**には、Macでサポートされている使用可能なフォーマット形式が表示されます。推奨されるフォーマットタイプは**Mac OS拡張 (ジャーナリング)**です。
5. [削除]ボタンをクリックします。
ディスクユーティリティは、デスクトップからボリュームをアンマウントし、消去した後でデスクトップに再マウントします。

製品の診断モード

Aegis Secure Key3NXのキーパッドには、適切なキーパッドの機能と製品のトラブルシューティングの為に、マニュアル診断モードが用意されています。

このモード利用時は、Aegis Secure Key3NXに保存されたデータ、及びAdminモードへのアクセスが出来ませんのでご注意ください。このモードはファームウェアレベルの識別と正確なボタン認識テストの為に使用するモードです。

診断モードを利用する為には：

1. スタンバイ状態から、**ロック**と「**1**」を同時に押してください。
その後直ぐに、「**0**」を押すと、**赤色LED**と**青色LED**が交互に点滅します。3つのLED (**赤色LED**、**緑色LED**、**青色LED**)がすべて点灯したら、「**0**」を離します。
2. **青色LED**は、メジャーリビジョンとマイナーリビジョンの両方の値を示すために、何回か点滅します。小数点は1回の**赤色LED**の点滅で示されます。表示が完了すると、**赤色LED**が1度点滅し、**青色LED**が点灯します。
(例：**VERSION4.1**の場合、4回の**青色LED**点滅、1回の**赤色LED**点滅、1回の**青色LED**点滅が行われたのち、**赤色LED**が1度点滅し、**青色LED**の点灯になります)
3. キーパッドのボタン機能を確認する為には、各ボタンを押して、押したボタンの番号の数だけ**赤色LED**が点灯するかを確認してください。
(例：**1ボタン**は、1回点滅、**2ボタン**は2回点滅、**3ボタン**は3回点滅、**0ボタン**は10回点滅、**アンロックボタン**は11回点滅、**ロックボタン**は12回点滅)
4. 診断モードを終了するには、20秒間のタイムアウトを待つか、**ロックボタン**を7秒間程度押し続けてください。
通常モードに戻ることが出来ます。

自己診断モードについて

Aegis Secure Key3NXは最初の電源投入時に、給電が十分な機器のUSBポートに接続された際、暗号化アルゴリズムと重要なハードウェアコンポーネントの自己診断を実施します。**赤色LED**が約15秒間、毎秒1回点滅してスタンバイ状態に戻ってしまい、アンロック状態にならない場合は、USBポートから1度Aegis Secure Key3NXの接続を外して、再試行してください。**赤色LED**が上記の内容で、継続して点滅し続け、アンロック状態にならない場合は、重要なコンポーネントのいずれかに障害が発生し、故障している可能性があります。

もしアンロック状態で、約2秒に一度の割合で3回連続した点滅を繰り返す場合は、Aegis Secure Key3NXの動作を直ちに停止させたり、デバイスのセキュリティに関する問題が出ているわけではありませんが、障害が発生していることを意味します。この場合はお使いのAegis Secure Key3NXを至急交換することをお勧めいたします。

またこのモードではAdminモードでの機能が制限される場合がございます。

これらいずれかの状態になった場合は、USBポートからAegis Secure Key3NXの接続を取り外した後、スリープ状態にしたうえで、再度Aegis Secure Key3NXのロック解除を試みてください。診断モードでの診断失敗は非常にまれではありますが、Aegis Secure Key 3NXが復旧しない場合は、動作しない為、交換しなければなりません。

Removable Media / Fixed Diskの設定変更

1台で2つのデバイス特性:Windows、Mac及びLinuxは、全てのマストレージデバイスに対して「Removable Media」または「Fixed Disk」をホスト側に報告すると共に、それぞれに対して異なる処理を行います。

いくつかのアプリケーションや組み込みシステムでは、一方のタイプは使用できますが、もう片方のタイプは使用できない場合があります。

一例:Windows 2 GoはFixed Diskとして報告されるデバイスで動作し、Removable Mediaとして報告されるデバイスでは動作しません。また、USBブートクリエイターとWindowsイメージングツールでは、Fixed Diskとして報告されるデバイスは動作せず、Removable Mediaとして報告されるデバイスでのみ動作します。

USBポートを搭載する古い機器(病院や製造、監視、学校などで散見される)では、Removable Mediaのみを探し出し、Fixed Diskを無視してしまうことも珍しくありません。

あらゆる状況に対応する為に、ApricornはAegis Secure Key 3NXがFixed Disk及びRemovable Mediaとして構成することが出来る機能を開発しました。

標準設定では、Aegis Secure Key 3NXはRemovable Mediaとして設定されていますが、Adminモードにおいて、簡単にFixed Disk設定に切り替えることが可能であり、利用用途の必要に応じて製品を使用することが出来ます。

(標準設定ではブートレコードはMBRに設定されています。もしFixed Disk設定をし、GPTブートレコードを使用する場合は、ドライブを初期化するか、Diskpartの様なツールを使用してドライブをきれいにしてから新しいブートレコードとフォーマットを使用してください)

この機能を使用する場合は以下の方で入力してください。

1. Adminモードに入ります (**UNLOCK**と「**0**」ボタンを5秒間押し続け、**赤色LED**が点滅している間にAdminPINコードを入力して**UNLOCK**ボタンを押してください)
青色LEDが点灯していることを確認したら、以下の希望する設定のいずれかを実行してください。
2. FIXED DISK MODE:「**3**」ボタンと「**2**」ボタンを同時に押してください。
緑色LEDが点滅したらコマンドが正しく入力されたことを示しています。
3. REMOVABLE MEDIA MODE:「**7**」ボタンと「**3**」ボタンを同時に押してください。
緑色LEDが点滅したらコマンドが正しく入力されたことを示しています。
4. Aegis Secure Key 3NXはAdminモードに戻り、**青色LED**が点灯します。
5. **LOCK**ボタンを押してスタンバイモードに戻ってください。

Lock-Overrideモードについて

一部特定のユーザーには、システムの再起動時にも接続されたAegis Secure Key3NXをアンロック状態にしておく必要がありますが、Aegis Secure Key3NXは仮想マシンやその他様々な状況において、通常再起動した場合はロックされます。

このようなアンロック状態を維持する為、「Lock-Overrideモード」では、USBポートの再設定が発生してもAegis Secure Key3NXをアンロック状態のままにしておくことが可能で、USBポートの電源供給が失われるまでロックされません。

注意:このLock-Overrideモードでは、USB電源が中断されていない限りコンピュータから別のコンピュータへ接続することが出来る為、このAegis Secure Key3NX自体がセキュリティに対して脆弱になります。この脆弱性の為、このモードでの利用時は、Aegis Secure Key3NX自体が物理的に(施錠された安全なサーバールームの様に)安全に保護されている場合や、視覚的に常に監視ができる場所のみでの運用を強くお勧めします。

標準設定値である通常状態に戻る為には、**Lock-Overrideモードをオフ**にしてください。

「Lock-Overrideモード」をオンにするには

- 1.Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると赤色LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力しアンロックボタンを押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、青色LEDが点灯します。
- 2.「7」と「1」を3秒間押し続けてください。緑色LEDが3回点滅したのち、青色LEDが点灯します。これで「Lock-Overrideモード」になりました。
- 3.「Lock-Overrideモード」のAegis Secure Key3NXのロックが解除された状態、またはUSBポートに接続された状態では、「Lock-Overrideモード」であることを示すため、青色LEDが3秒に1回点滅します。

注意:無操作時の自動ロック設定がされている場合は、「Lock-Overrideモード」をオンにしても、無操作時の自動ロック設定はオフになりません。無操作時の自動ロック設定がされているAegis Secure Key3NXは設定された自動ロック時間になると製品をロック状態にします。もしアンロック状態での運用が必要な場合は、この無操作時の自動ロック設定を「0」(0=OFF)に設定してください。

「Lock-Overrideモード」をオフにして、標準状態にするには

- 4.Adminモードに入ります。(アンロックボタンと「0」を5秒間同時に押し続けると赤色LEDが点滅します。赤色LEDが点滅している間に、AdminPINコードを入力しアンロックボタンを押してください。)正しくAdminモードに入った場合は、青色LEDが点灯します。
- 5.「7」と「0」を3秒間押し続けてください。緑色LEDが3回点滅したのち、青色LEDが点灯します。これで「Lock-Overrideモード」がオフになりました。
- 6.確認の為、UserモードでAegis Secure Key3NXをアンロック状態にして、青色LEDが点滅していないことをチェックしてください。

トラブルシューティング

この項目はAegis Secure Key3NXのトラブルシューティングです。もしAegis Secure Key3NXを利用する際に以下の問題が発生した場合は、対応する回答を参考にしてください。

Q: UserPINコードを忘れてしまった場合はどうしたら良いですか？

A: AdminPINコードを使用してAdminモードに入り、別のUserPINコードを作成してください。もし利用開始時に設定をしている場合はリカバリーPINコードの一つを利用してUser強制登録モードの状態にし、新しいUserPINコードを作成してください。

Q: AdminPINコードを忘れてしまった場合はどうしたら良いですか？

A: AdminPINコードとUserPINコードを忘れてしまった場合、セットアップの際にリカバリーPINコードを設定しているのであれば、それらの1つを使用してユーザー強制登録モードにし、新しいUserPINコードを作成することで、Aegis Secure Key 3NXに保存されている内容を確認し、再度利用・復元（及びバックアップ）することが可能です。
必要なデータを取り出したのち、Aegis Secure Key 3NXの完全なリセットを実行して、再度Aegis Secure Key 3NXを設定、フォーマットした上で新しいAdminPINコードを設定する必要があります。

Q: PINコードを使用せずにAegis Secure Key 3NXを使用するにはどうすればいいですか？

A: Aegis Secure Key 3NXはフルディスクエンクリプションストレージ製品の為、PINコードを設定せずに利用することはできません。

Q: LEDが赤く点滅してコードが入力できていないみたいですが何故ですか？

A: 誰かがAegis Secure Key3NXにアクセスしようとしてPINコードを10回以上間違えて入力しています。「Aegis Secure Key3NXのBrute-Forceへの防護」の項目を参照してください。

Q: Aegis Secure Key3NXを触ってみると温かいですが、これは正常ですか？

A: はい、正常です。一般的に、すべての暗号化対応USBキー製品に採用されているSSDは標準のフラッシュを採用したUSBキー製品よりも温度が高くなります。Aegis Secure Key 3NXの外部ケースはヒートシンクとして機能するように設計されている為、温かくなります。製品に障害が発生する可能性が有る温度に達することはなく、デバイス及び周囲の機器にダメージを与える事はありません。

Q: PINコードを忘れてしまった場合、データを復旧する方法はありますか？

A: もしAdminPINコードを事前に設定している場合は、AdminPINコードを利用してロック状態を解除して、保存されているデータにアクセスすることが出来ます。さらにRecoveryPINコードが設定されていて、過去にそれを利用していない場合（最大4回）は、この方法を使用してデータにアクセスすることが出来ます。RecoveryPINコードが設定されていない、または使い切っている、AdminPINコードが設定されていない場合はデータを復旧することが出来ません。完全初期化を行い、新たにPINコードを設定することで製品の再利用は可能です。

Q: PINコードを変更しようとした時にLEDにエラーが表示されるのは何故ですか？

A: Aegis Secure Key 3NXはPINコードの構成要件を満たし、最低限のセキュリティレベルを満たす必要があります。繰り返し数字、連続数字などいくつかの組み合わせは使用できません。PINコードは最低7桁、最大で16桁である必要があります。

Q: Aegis Secure Key3NXを米国外へ出荷する為に使用されるECCNとHSTコードは何ですか？

A: ECCN: 5A992Aです。またHTSコード8473.50.3000になります。

テクニカルサポート

製品ならびに修理などに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

株式会社アスク

〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-21 山脇ビル 11 階

TEL: 03-5215-5652、FAX: 03-5215-5651

受付時間: 平日 10:00 ~ 16:00

(平日 12 時 ~ 13 時、土日、祝祭日、特定日お休み)

メールによる受付は、下記お問い合わせページにて必要事項をご記入の上 お問い合わせください。

<http://www.ask-corp.jp/inquiry/index.html>

製品の保証規定等は、製品付属の保証書をご覧ください。



APRICORN

© Apricorn, Inc. 2016. All rights reserved.

12191 Kirkham Road

Poway, CA, U.S.A. 92064

1-858-513-2000 www.apricorn.com